

## 米粉パンの原料今年もみんなで収穫 東北日本ハムと合同稲刈り式



▲米粉用米は米粉パンになり、地元や全国の消費者に届けられます

当JAと東北日本ハム株式会社は9月23日、広野地区の水田で米粉用米の合同稲刈り式を開きました。今回刈取った米粉用米は同社の食物アレルギー対応の専用工場で「みんなの食卓®」シリーズの米粉100%のパンの原料になります。

同社への米粉用米の供給は今年で9年目を迎えます。渡部源一取締役工場長は「生産者をはじめ関係機関の皆さんのおかげで、今年も稲刈りを迎えられる感謝している」と話していました。

米粉パンは食物アレルギーを持つ人の評価も高く、市内の小中学校の給食に年2回、同市の1歳6カ月健診時に提供されるほか、同社インターネットサイトでも販売しています。

## パプリカ専門部 神奈川県「デポー」で試食PR



▲「東戸塚デポー」でパプリカをPRする阿部専門部長

パプリカ専門部は9月7日、生活クラブ生活協同組合（神奈川）の品物を扱う「鎌倉デポー」と「東戸塚デポー」で試食会を行い、管内産パプリカのPRを行いました。同専門部の阿部浩専門部長や生産者、JA職員が参加しました。

試食会には赤と黄色のパプリカのピクルスを持参し、来店者に提供しました。食べた人からは、おすすめの料理方法などの質問があり、生産者は丁寧に応えていました。阿部専門部長は今年の生育状況なども説明しました。

生活クラブの「デポー」は東京都と神奈川県、千葉県に40店舗あり、国産にこだわった食材の販売とともに、試食会などのイベントも開いています。

## 秋晴れのもと笑顔でプレー 年金友の会グラウンドゴルフ大会



▲会場いっぱいに笑顔と歓声が広がりました

第2回JA年金受給者友の会グラウンドゴルフ大会が9月14日、最上川河川公園で開かれ、会員211人が参加しました。開会式後、安藤良三専務が始球式を行い、力強くボールを打つと会員からは大きな歓声が沸き上がっていました。当日は爽やかな秋晴れで絶好のグラウンドゴルフ日和となり、会員たちは笑顔でプレーを楽しみました。

競技は個人戦で、「鳥海コース」と「最上川コース」に分かれ5人1組で行われ、「鳥海コース」は佐藤薫さん（平田）、「最上川コース」は後藤孝之助さん（八幡）が優勝しました。準優勝以下の結果は次の通りです。（敬称略）

鳥海コース 準優勝Ⅱ 富樫忠博（吹浦）、第3位Ⅱ 伊藤純夫（吹浦）  
 最上川コース 準優勝Ⅱ 堀彦三郎（北平田）、第3位Ⅱ 佐藤靖雄（八幡）